

261 号

2 月例会のお知らせ

日 時 : 2 月 28 日 (日) 13:30~  
 場 所 : 福井商工会議所国際ホール  
 内 容 : 映画鑑賞

「鳥の道を越えて」(1,200 円)

みに・キネマ・福井の上映会で、野鳥を捕獲する「かすみ網」の今昔を伝える貴重な記録映画です。上映後の 15:15 から監督と撮影を担当した民族文化研究所の澤幡正範氏のトークタイムがあります。

\*越前市から行く人は車に同乗していきたいと思いますので、09062705547(三木)までお申し込み下さい。  
 2 月 28 日 12:30 に町屋倶楽部を出発します。

■ 2 月 8 日は旧暦の正月元旦です。皆様新春のお喜びを申し上げます。1 年の初めをどこに置くかについては、暦法によって違い、現在使用している新暦では、日照時間が最も短くなる冬至を過ぎたころに正月を設けていますが、旧暦では立春の頃の新月の時を睦月元旦にしていました。枕草子の三段に「正月一日は、まいて空のけしきもうらうらとめづらしかすみこめたるに、世にありとある人は、みな姿かたち心ことにつくろひ、君をもわれをも祝いなどしたる、まことにをかし。七日、雪間の若菜つみ、青やかに・・・」とあるのを見ますと、今頃の季節が感じられます。

■ 今月の例会は上記の映画を鑑賞します。カスミ網猟は野鳥が貴重なたんぱく源だった江戸時代には、北陸、中部、東北地方で盛んにおこなわれた猟法ですが、戦後昭和 21 年に GHQ の野生生物科長だったオースチン博士が日本中を視察し、野生鳥獣が極めて少ないことに驚き、保護の徹底と狩猟の規制を強く日本政府に指示し、22 年にその使用を法律で禁止しました。同じ年に日本鳥類保護連盟が結成され、4 月 10 日を愛鳥日としました。

この映画は今井監督が岐阜県東白川村で暮らす祖父から「あの山の向こうに鳥の道があった」と、

聞いたことから、その後 8 年間かけて、カスミ網猟という伝統猟法を追った記録映画です。網を仕掛けた、渡鳥が通る山の稜線は「鳥屋」と呼ばれていました。福井県越前町にある「織田山ステーション」(山階鳥類研究所)は元鳥屋の一つで、この映画の中で紹介されています。

■ 1 月に行われた総会で決まった平成 28 年の行事計画をお知らせいたします。

2 月 28 日 (日) 映画「鳥の道を越えて」鑑賞  
 3 月 27 日 (日) 茶会 (正午の茶事)  
 4 月 3 日 (日) 花見 (林病院農園)  
 5 月 29 日 (日) 「おさごえ民家園城地家茅葺修復記念見学会」  
 6 月 19 日 (日) 横田弄庵でザリガニ釣と試食  
 手に入れば鮎の炭火焼も。  
 7 月 23 日 (土) 福井市郷土歴博・角鹿館長に「由利公正」の話を聴く  
 8 月 28 日 (日) 勝山市北谷町小原集落見学  
 9 月 どこかへバスで小旅行 (行先の要望をご提案下さい。)  
 10 月 22 日 (土) 平成 29 年『絵暦一村国山の虫たち篇』の紹介  
 11 月 23 日 (水) 絵暦ケース組立作業  
 12 月 18 日 (日) 笑年会  
 講師の都合や、天候により変更もあり得ます。